

## 平成27年度 第1回「学校評価」における保護者の御意見

◇学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。学校では、保護者のみなさんからいただいた貴重なデータや御意見を今後の教育課程編成に役立てていきたいと思っております。

御意見を拝見すると今回も建設的な御意見が多く、多くの保護者が、富士中央小学校を温かく見守っていてくださることが分かります。全ての御意見にお答えすることはできませんが、全体に関わる部分につきまして学校の考えをお知らせします。なお、御意見の中で、個々に説明できるものにつきましては、7月に行った個人面談の際、担任がそれぞれの保護者に具体的に説明しました。改善策等は、本校HPでも随時お知らせしておりますので御確認をお願いします。

### 〈学習面・学力向上対策〉

※（）数字は関連する意見の数

#### 『学力向上』

- 3年生の「チャレンジ教室」がすごくいいです。学年が上がれば勉強も難しくなります。でも、家での学習で前の学年に振り返ることは少ないです。学校でもう一度やって頂けるのはとてもいいことだと思います。高学年でもチャレンジ教室があるといいと思います。（2）
- 「チャレンジノート」を校長先生に見てもらうのをとても喜んでいました。「がんばっているノートかどうかちゃんと見てくれる。」と言っていました。
- 「チャレンジノート」や「漢字検定」で、努力することの大切さを知ることができ、頑張れば頑張った分結果がついてくるのだと気付くいい機会をいただいたと感じています。学校としてずっと続けてほしいと思います。
- 1年生の時（2年前）に比べ、先生方が学校全体で熱心に「学力向上」にむけて取り組んでくださっているのがわかります。まだまだ伸びしろがある子ども達だと思いますので、びしびしと指導、教育を期待しています。家庭でできることはできるだけ行いますので、先生方と保護者とタッグを組んで伸ばしていけたらと思います。県内でも全国レベルでも、引き続き上位を目指してほしいです。校長先生をはじめ、先生方には日々感謝しています。

#### 『宿題・家庭学習』

- まる付けなど親の負担が大きいことは、以前から感じています。高学年になり、少し楽になりましたが、間違った問題を復習するような宿題を出して頂けると嬉しいです。（4）
- 同じ学年でもクラスで宿題や進み具合にバラつきがあると気になります。

#### 『あrawれ』

- 「あrawれ」の評価方法について…空欄などがあつた際、具体的にどのようなことができないのかフィードバックしてほしいです。一方的にできないということだと、（だいたい聞くことができない。）本人への指導が分かりません。低学年だと自信をなくし、やる気をなくしてしまうことが多いため。

#### 『夏休み自習室の解放』

- 高学年の学習する様子を見て低学年の子にもよい影響になるのではないかと、夏休みの長い休みの時に、チャレンジ教室のようなものがあると大変助かります。週1～2回くらいであるといいなと思います。（家でダラダラ過ごすことが多いので）

◇「チャレンジ教室」は指導する5人の先生と相談し、市から配当された予算に従って予算内で指導計画や指導する先生の人数・時間などを決めていきます。対象は、希望した3年生（今年度30人）に限定されています。

◇夏休み中のチャレンジ教室や補充的な学習は、子どもの登下校中の安全面や熱中症問題、学習意欲、指導する教員の問題などを考慮し、実施していません。御理解をお願いします。

◇「あrawれ」につきましては、前・後期とも全学年学級担任が一人一人を対象に個人面談を行い、あrawれの内容を丁寧に伝えていきます。昨年度のHPでも紹介していますが、具体的に子どもの頑張りを認め、課題は何か直接あrawれの評価を見せながら具体的に子どもたちに指導しています。

◇家庭学習の件につきましては、個人差が大きいため「学びづくり部」プロジェクトチームで検討していきたいと思っております。本校で学力向上対策が予想以上に進んでいるのは、学校での対策以外に家庭学習の充実が以前より向上している点が挙げられます。今後も、家庭学習の習慣化につきましては、本校の課題となっておりますので更に充実するよう効果的な取組を模索していきます。保護者の御協力や御理解を改めてお願いします。

#### 『その他』

- 「はげみの勉強」の中に、英語を取り入れてほしいです。アルファベット1つからでもいいので、これから始まる英語の授業に向けて慣れさせていってほしいです。

◇本校は、学力向上対策の一環でH25後期から「はげみの勉強」を全学年で実施しています。国語と算数の基礎学力の向上や活用型の問題に慣れさせるのがねらいです。各学年、大きな成果が上がっている現在の方法を今後も継続していきたいと考えています。御理解をお願いします。

- 「みつめカード」というよりは、「みつめノート」にしたほうが適切な単語のように思います。
- 小さいうちから自分の意見や疑問をまとめて発表するような機会があるといいと思います。将来のプレゼン能力や人前で話す能力の向上につながると思います。
- クラスによってテストを受ける日が違いますが、全クラスが受けてからテストを返したほうがよいのではないかと思います。

### 〈保護者との連携〉

- 子ども達は毎日のように学校での出来事を話してくれます。とてもいい環境を与えてもらっていて感謝しています。
- 担任の先生を信頼しているのが、日頃の話から伝わってきます。学校が楽しいと思える場所であることに感謝しております。(2)
- 「みつめカード」や「HP」によって、学校の様子がよく分かり、いつも安心して学校へ送り出しています。これからも続けて頂けると大変嬉しいです。
- 「みつめカード」を通じて先生に学校の様子を教えて頂けるので、とても有り難く思います。
- 先生も忙しいとは思いますが、もう少し学校のことを教えて頂きたいです。
- 水槽の薬液が目に入ったと電話をもらったことがありました。迎えが不要な場合は電話はいりません。子どもに帰ったら話すように言っていただければ十分です。
- 調理実習の日が知らされずに、準備に困りました。前もって日にちが分かると助かります。
- 次の月の学年便りをもっと早くほしいです。

### 〈生徒指導〉

- 校長先生が毎朝外に立って挨拶をしてくれるので、子どももきちんと挨拶ができるようになりました。とてもすばらしい事だと思います。
- 登下校中（特に下校時）1～3年生くらい（特に男子）がふざけて歩いている子が多いです。（追いかける、ランドセルを押す、バッグを振り回す、傘を武器代わりにする等）車を運転している側としてはヒヤヒヤします。子ども達同士のケガも心配、自動車や自転車との接触も心配です。
- 下校時、民家の敷地の物やお店の旗、ポール、可動式の重石など触ったり動かしたりしている子が多いです。大人が見ていても、注意されても平気です。どこまでが子どものいたずらの範囲なのかは見る人によって違うと思いますが、もう少し、お行儀が良いほうが地域の人が暮らしやすいと思います。
- 学校内では「さん・先生」と呼べていますが、学童に行くと指導員さんに対して「おい」や呼び捨てにしたり、足で蹴ったりと目に余る行為をしている子どもをよく見かけます。学校内だけでなく一歩外へ出たときのことにも注意を呼びかけるといいと思います。

◇校内では、生徒指導上の問題が非常に少なく大変落ち着いた本校ですが、学校外では下校時に危険な行為や地域の皆様にご迷惑を掛けている子どもが低学年で時々みられます。また、通学路を横に広がって歩いたり、追いかっこをしながら帰ったりする様子も一部で見られます。学校でも指導しますが、御家庭でも、安全な登下校の仕方についてもう一度話し合ってみてください。

学校と家庭だけでは、子どもたちの安全を守ることが難しい時代になっています。子どもたちが安全に生活できるように協力して下さっている地域の方々がいいます。これからも、学校と家庭、地域の皆さんと連携して富士北地区の子どもたちの教育に取り組んでいきたいと思ひます。

### 〈その他〉

- 授業参観では、ありがとうございました。富士中央小の教育活動に娘はとても助けられています。諸先生方どうかお体を大切になさってください。いつも感謝しております。
- 学校がすごくきれいで、子どもたちが学ぶのにすごくいい環境で、他の学校より色々なことが充実しているように思います。
- （校長先生が）毎日丁寧でわかりやすいホームページを更新してくださり、チャレンジノートやみつめカードでもモチベーションをつけて下さり感謝しております。(2)

○運動会では、校長先生のやる気満々の活発な動きにかなり多くの保護者が感動したと思います。私共も、見ていてうれしく、びっくりしました。いろいろと毎日、大きな問題ばかり起こっている今日、こんな校長先生をリーダーとした先生方に見てもらえることに感謝の思いです。

### 『施設・設備』

○冬季各教室に加湿器を設置したらどうでしょうか。

◇この件につきましては、購入経費やその後の維持管理の問題などの課題がありますので、「体づくり部」プロジェクトチームで検討してみたいと思います。具体的には、PTA 理事会の場で皆様のご意見を伝え、PTA 予算で数台購入してもらい、インフルエンザが流行しそうなクラスを対象に優先的に配置をするなどが可能か検討してみたいと思います。貴重な御意見ありがとうございます。

○子どもに長さのある長靴を履かせ、レインコートを着せ、登校させたいと思うのですが、長い長靴は、下駄箱に入らず濡れたレインコートをかけておける所がなく困っています。

◇長い長靴を保管する下駄箱は、残念ですけど本校にはありません。現在、長靴を横に倒し半分に折って下駄箱に入れておく子どもは何人かいます。なお、レインコートは、傘立て上部のフックの部分にかけられます。利用者が少ないので、現在は折りたたみ用の傘かけに利用している子どもが多いです。先ず、現状を確認して具体的に指導したいと思います。傘立ては、夏休みに子どもたちが利用しやすいように全て改良しました。

○子どもを伸び伸び育ててほしい反面、安全確保にも配慮してほしい。外部が自由に出入りできるのでセキュリティ的に大丈夫か少し不安を感じます。

○6年生の姉と一緒に帰りたいとき、6時間と5時間の授業となっている時があります。そんな時、待っている場所がないので図書室や指定できる場所はないでしょうか。児童クラブに行きたくないという日もあると思うので、検討してほしいです。

○体操着ズボンのポケットを2つにしてほしいです。ティッシュとタオルを1つのポケットに入れると出し入れがしにくそうです。

◇本校では、校内に不審者が侵入したという事例は、現在1件も発生していません。以前、潤井川の橋付近に不審者が出没したというケースはありましたが、北の森に児童クラブが開設されてからは人通りも多くなり、周辺に不審者が出没することは無くなりました。今後も、絶対安全安心とは断言できませんので細心の注意を払いながら、多くの目で子どもの安全を見守っていきたいと思います。

◇子どもを残す場合、保安上教員を1名以上配置しなければなりません。特別の場合(PTA 総会や懇談会など)を除いて、子どもの待機場所は、現在開放していません。御理解をお願いします。

◇本校は、開校以来オリジナルの体操着を採用しています。特注のため御意見のような体操着にする場合は全て変更しなければなりません。その為、現在の体操着より値段が高くなり保護者への金銭的負担が増しますので、他の保護者の御意見なども参考に総合的に判断させていただきます。貴重な御意見ありがとうございます。

### 『行事』

○戦争体験された方のお話を直接、聞かせていただける機会があればと思います。子どもたちに平和の大切さをかみしめ理解を深めてもらいたいと思います。

◇この件につきましては、昨年度末地域にお住まいの方から市教委や本校に子どもたちに戦争体験の話をさせてほしいとの依頼がありました。本校では、歴史学習を行う6年生を対象にゲストティーチャーとして社会科の授業に参加し、9月にお話ししてもらおうことになっています。

○マラソン大会は今まで通り平日に行って頂く方がありがたかったです。

○授業参観で子どもの様子を見られるのはありがたいですが、いつ行ってもわさわさしているので、低・高、さらに1組の日、2組の日又は1組の参観などとしていただけたら、ゆったりとした気持ちで見られるのかなと思いました。

○授業参観の時間帯を午前もしくは午後という感じで設定していただけると、兄弟がいても、ゆっくり参観ができると思います。

○家庭訪問を希望者のみ実施にし、期間短縮すると授業が増えるのではないのでしょうか。

○3月の学年末にも担任の先生との個人面談があるといいなと思います。7月から3月でどれだけ成長したか、問題点は何かなど、1年間子どもを見ていただいた先生と話したいです。昨年は7月に先生よりご指摘いただいた点がどれくらい改善したのかきちんと確認できませんでした。希望者だけでも短い時間という形で、どうぞご検討ください。

◇マラソン大会や授業参観、家庭訪問などは、学校評価に記載されたご意見を参考に今年度改善しました。参観日につきましては、昨年度から、学年によって生活科のプレゼン発表会や作品鑑賞会など学年単独で行うケースもあります。今後も、皆様の御意見を参考に開かれた学校づくりを目指していきたいです。

## 『プール指導』

- プール指導を夏休み明けの9月いっぱい、もしくは中旬くらいまでやって頂きたい。（熱中症の予防にもなると思うのですが・・・）（2）
- 年々夏の気温が上がっています。大人も過ごしづらいですが、子どもたちも一緒に、せっかくプールに入る授業があるのに、体育のプールの時間が少ないと思うのですが、もう少し増やしてはやれないものでしょうか。

◇プール指導につきましては、各学校年間配当予算の中でプールを維持管理しています。なお、プール開放期間中、毎年水道代や電気代、薬品代等で高額の維持費・管理費がかかります。HPでも説明済みですが、本校は、毎年プール開きから約2ヶ月間をめぐりプールを開放しています。9月まで実施している一部の学校は、一番費用のかかるプールの水を無料の地下水を利用しています。施設面や管理面で本校とは違いがありますので御理解をお願いします。

◇水泳の授業は、体育の年間指導計画（各学年約10時間）に従って実施しています。それ以外に、本校は他校と比べても多い9日間を夏休みの自由プールとして開放しています。

## 『その他』

○時々行われる昼休みの自由参加の行事について知らないまま終わっている時があります。後で子どもから「〇〇ちゃんのお母さんは、見に来ていたよ。」などと聞くと残念に感じました。できれば、このような行事についても中央小だより等で知らせてほしいです。（見に行ってもよいのかどうか迷うお母さんも多いようです。）

◇この行事は「チャレンジ」という各委員会の子どもたちが昼休みを利用して自主的に行う自由参加の活動の件だと思います。学校行事で無いため、参加しない子どもやクラスもありますので御理解をお願いします。なお、毎年行う音楽委員会主催の「コンサート」については、昨年度メールで事前に保護者にお知らせしました。

本校は、チャレンジのような子どもたちの自主的活動を大事にしています。音楽委員会以外に体育委員会主催の「長縄挑戦記録会」が昨年度行われました。今年度も子どもたちが自主的に計画するようでしたらメールやHPでお知らせしたいと思います。なお、保護者の参観は自由です。（昨年度は20人ぐらい参観しました）

○給食後の歯磨き指導について、学校として取り組む意思はないのでしょうか。幼稚園では習慣化されていたことだけに、残念に思います。場所、時間、安全面等課題もあるかとは思いますが、よくかみ、咀嚼することは消化を助けるのみならず、あごの成長を促し、歯の汚れを少なくすることにつながります。また、同市内の他校では、歯磨きが実施されていると聞きます。食育の一環として歯磨きを取り入れていただきたいと考えております。

◇この件につきましては、市内のいくつかの学校で実施していると聞いています。本校では、昼休み（15分間）を利用して自主的に歯磨きを行っている子どもは何人もいます。学年によって廊下にある水道の数に違いがありますので、給食を食べ終わった子どもから一斉に歯磨きを行うことは可能か、その方法も含め「体づくり部」プロジェクトチームで検討してみたいと思います。貴重な御意見ありがとうございます。

○度々、不審者情報が配信されていますが、近所での小グループの登校ではなく、地区でまとまって登下校させることはできないでしょうか。

○学校のホームページをスマートフォンで見ているのですが、「ピオトープ生き物紹介」の「本年度の様子」を見ると、文字化けして見られません。

○スマホを持っていないと、パソコンとガラ携では、学校の情報についていけません。入学前に教えてほしかったです。

◇スマホの極一部の機種で上記のような文字化けの現象がみられるようです。対策方法が現在みつかりませんので、改めて情報支援員の先生に改善できるか相談してみます。スマホやパソコンを使っての情報伝達は、入学説明会の際直接、本校HPをスマホや携帯で開いていただき市内で一番情報発信が多い学校を目指すことを説明しました。（4月からのアクセス数は1日平均約150件）説明が不十分だったようで申し訳なく思います。

◇一斉下校の方法につきましては、ケースによって学校で慎重に判断し、地区ごとや小グループ、学年毎で下校するなど子どもの安全を最優先に対策を講じています。なお、一斉下校の際は、毎回本校教員が引率したり、地区ごとの危険なポイントに先回りして指導を行ったりしています。学校の対応が見えにくい部分があるかと思いますが、常に子どもの安全を最優先に考えて判断していますので御理解をお願いします。

◇たくさんの貴重な御意見ありがとうございました。子どもたちを教導くためには、保護者のみなさんと担任とのコミュニケーションが欠かせないと考えています。疑問に思ったこと、不安なことは、まず、担任に直接お話ください。富士中央小の教職員は保護者のみなさんの御相談に真摯に対応して参ります。担任に相談しにくい場合には、学年主任や本校スクールカウンセラー、生徒指導主任、教務主任、教頭、校長が対応しますのでお気軽に御相談ください。（文責 校長）